

あすなろ通信

No. **130**

2025.5.1発行

あすなろ保育園後援会

飯田市育良町3-15-2

TEL (0265)23-4656



令和7年度

始まりました



桜がゆっくり咲いた春でした。
親子交流会後に、お父さんたちが
立ててくれた鯉のぼりと桜。
庭で遊ぶ子ども達、こいのぼりが
泳ぐと拍手が起りました。



つくし組	(0歳)	2名
たんぽぽ組	(1歳)	10名
ひまわり組	(2歳)	9名
かっぱ組	(3歳)	5名



子どもも大人も
大切にされる保育と社会

6年前に、熱い思いに涙し、
子育てのパワーをもらった平

松知子先生が子育て講座に
来て下さいます。

当時はコロナ前…小3だっ
た息子も今は中3かと思う
と、時の流れは本当に早いで
すが、この6年で社会は様々
な変化がありました。

保育情勢もどんどん変化
し、何を大切にすべきなのか、
立ち止まって考える時間もな
いほどの勢いで、流されない
ようにしなければと足を踏み
しめ、あすなろの保育につい
て職員で確認し合いながら、
ここまで来ました。

子どもも大人も幸せな社会
になってほしい。

平松先生のお話をみんなで
聴いて、今一度、大切にすべ
きことを考え合いたいと思っ
ています。

クラス目標と 保育士が子ども達とやりたい事

各クラス、年間目標が決まりました。子ども達の興味あるもの、好きな物を見つけ遊びを広げていきたいなと思います。

また、日々、連絡帳、送迎時で子どもの様子を伝え合い保護者と一緒に子育てを楽しんでいきたいです。

保護者の保育体験もどんどん募集していきます。



——お家の方と一緒に子育て楽しみましょう——
**身体を動かすことを楽しみ、
心地いい時間を過ごせるようにする**

10ヵ月、11ヵ月の2人でスタートしたつくし組。

今は、這い這いで段差もどんどん下りて、気になった場所に行っています。

散歩先では、すぐに草花をひっぱって取る、とても積極的な子どもたちです。

犬の置物に気が付いて喜んだり、木の上に咲いている花を見上げる日はいつかな。

成長が、目覚ましい時期の一瞬を見逃さないで、安全に気を配りゆったりとした環境の中で、子どもたちが自分で行きたい、やりたいと思える生活を送れるようにしたいです。

ドングリを昨年沢山集めたので、お手玉を作って感覚遊び、ぽっとな落としを楽しみたいと思います。

ありを見つけたRちゃん。見失ってもまた見つけて掴もうとしていました。



遊歩道の草むらで草や花を次々と掴み取り、嬉しくなって思わず声が出ました。



また、お家の方は、仕事と育児の両立が始まり忙しい時期ですが、お迎えの時や連絡帳で子どもさんの様子を伝え合い、安心して子育てを楽しめるようなお話をしていきたいと思います。



2人が今一番好きな場所 自動水道。時々水が出てくるから楽しいね。



始めて小窓からテラスに出てきました。
保育士が名前を呼び誘いながら扉を開けると、2人とも目がきらり。はいはいのスピードを上げる2人。
扉につかまり立ちして様子を伺うN君と、どんどん出て行くRちゃん。



給食は、自分で掴んで食べています。日に日に上手に食べられるようになっていきます。



——子どもたちの成長をみんなで見守りましょう！——



**心地よく安心できる環境の中で
土台を作り、たくさんの思いが膨らみ、
意欲的に生活できるようにする**



花を摘んで「どんなにおいかな？」と匂いを嗅ぐことを楽しむ子どもたち。

ふれあい遊びや手遊びが好きで、保育士が歌えば自然と身体が揺れ、もういっかい！と繰り返しが楽しいたんぽぽさん。

友達のやっていることをよく見ていて同じようにやってみようと心と体が動き、とても勢いのある子どもたちです。

興味関心から子どもたちの動きもさらに活発になると思います。

一人ひとりが好きなことを見つけてたくさん遊べるように廊下なども使っ



コブシの木の間から「ばあ！」
友達の姿を見て這って行くEちゃん。



紙を破いたり丸めたり
紙をおもしろい！大人が
紙を舞わせると「もう
紙を破いたり丸めたり
紙をおもしろい！大人が
紙を舞わせると「もう
紙を破いたり丸めたり
紙をおもしろい！大人が



子どもたちの様子に合わせて避難車や
大人との手つなぎで近場に出かけてい
ます。



垣を上手に下りて散策。上り下りを楽
しむ子もいました。



ていきたいです。

思いも強くなり、「まだ遊びたい！」「や
りたくない」という気持ちも出てきます
が、子どもの気持ちをゆったり見守りな
がら過ごしていきたいです。

日々、いろいろな散歩先で体を動かす
ことを楽しみ、秋冬頃には友達との手つ
なぎ散歩やふれあい遊び、つながり遊び
を楽しみたいです。室内ではフェルトや
牛乳パックを使ったままごとのおもちゃ
を作り、子どもと一緒につもり遊びを楽
しみたいです。

子どもたちの今楽しんでる手遊び、
歌、遊びをお家の方にも知ってもらい、
子どもの成長と一緒に楽しんでいきたい
です。

また、お家の方同士が子どもの楽しい
姿、悩んでいることを気軽に話せるよう
クラス交流会を企画したいです。

◆子ども達がのびのびと育つよう応援して下さい◆ あすなろ後援会にぜひご参加を！

- ◎より多くの人にあすなろの知らせ、理解
者を増やします。
- ◎より良い保育ができるよう職員、父母と一緒に
なって、保育運動をすすめます。
- 年間（4月～翌年3月まで）1000～3000円（何口でも）
通信費、活動費などに使います。
- 【振込み先】飯田信用金庫切石支店 会 1520079
あすなろ後援会 佐々木俊之

おしゃべり♪あのね

- ◎鳥が桜の木に止まっているのを見て
T君（3歳2ヵ月）「おいしい？」
- ◎散歩中に沢山のドングリを見つけて
保育士「どんぐりがいっぱいなり年だった
んだね～」
- Hちゃん（3歳11ヵ月）「Hはうし年！！」



保護者の方と一緒に子どもたちの今を楽しみましょう！

自分の思いが膨らみ、 ひとりひとりが輝くひまわり組



歩道に来ると、子ども達からのリクエ
ストで「よいドン」をして走っています。

新しい部屋になりテラスにスロープが
あって、見れば上りたくなる子ども達。

散歩先ではきれいな花が咲いていると
「触りたい・摘んでみたい」と立ち止まり、
やりたい気持ちがしっかりあるひまわり
組の子ども達です。

ひとりの遊びが広がって、仲間で過
す楽しさをたくさん感じていけるといい
なと思います。

そんな子ども達の思いを感じ受け止め、
楽しい嬉しいと思うことを、一緒に探し
楽しみたいと思います。



「オバケだじょ」とお友だちがやっている
と「やってみよう」とオバケちゃんが増えました。



身の回りのことを自分でや
ってみたいという気持ちを大切
にしています。

子ども達とやってみたいこと！

◎散歩の距離が延ばせるひまわり組

一色神社、天理教、神明公園、伊賀良消防署、
伊賀良小学校など、行ったことのない所にも
散歩に出かけて、虫や草花、風や音を感じな
がら一緒に楽しみたい。

◎昨年度から楽しんでいる「オバケちゃん」の
ごっこ遊び。子ども達とごっこの世界を一緒
に楽しみたい。

◎初めての野菜作り。自分たちで作った野菜で
ピザ作りをして味わいたい。



お友だちがお花のトンネルをくぐると、
みんなも嬉しそうに続きます。



家も保育園も繋がって！日が楽しい

みんなでいっぱい
楽しいを繋げよう！

楽しいことが大好きな子ども達。

散歩で楽しかったことやその日に子ども達が心に残ったことが、違う日に行っても「今日もネコいるかな？」「今日も走りたい！」「また釣りする。(たんぼの茎で)」と楽しむ姿があります。楽しかった経験が積み重なり、かっぱ組のお気に入りの遊びがたくさんできそうです。

ジンチョウゲがいい匂いと分かったと、他の花も自然と嗅いで「これも匂いする！」と伝え合う子ども達。



「いいにおいする！」と花の匂いを嗅いでいると「あれ！アリがいる！」とジンチョウゲの花の中にアリを発見！

匂い、温度、風や山の景色、草花、歌など自分たちの周りの四季の変化を全身で感じ楽しみたいです。

散歩場所で見つけたものや草花、お気に入りの散歩場所や遊びなどを写真に撮り、壁新聞にして残して、後で振り返ってお家の方とも楽しめるような工夫もしたいです。



雨の日にトヨから水が落ちてくるのを見つけ、初めは手を伸ばして触っていたのが足を伸ばして触るのを楽しんでいました。



桜の花びらが落ちてくるのを帽子でキャッチ！



かっぱ組になって自由に読める本を食後に自分たちで見ている楽しんでいます。



鳩の置物を見た後に「鳩になって行こう！ホーホー」とTちゃんの提案でみんなで鳩になって歩いて楽しみました。

おしゃべり♪あのね

◎雪の上を歩いて

Kちゃん(4歳)「ねえ、パキパキって音したよ」

◎氷をお日様に透かして見ていた

S君(3歳7ヵ月)「太陽がいっぱいある」、「大きい太陽とちっちゃい太陽」

◎テラスで日向ぼっこをしていた時

保育士「あったかいねえ。お日様ありがとう」
O君(3歳3ヵ月)「違うよ。太陽さんは手伝っているの。太陽さんはOちゃん(保育士)にがんばってていってるの」

◎布団に入って静電気が聞こえて

保育士「パチパチって聞こえたね」
Sちゃん(2歳)手を叩いていた。

◎おやつホットケーキを一口食べて

Mちゃん(3歳3ヵ月)「アンパンマンの顔が割れちゃったー！！」



◎育良神社で上を見上げて

S君(3歳7ヵ月)「木、たかーい。雲みたい」

◎おやつのおはぎがお皿に2つ並んでくっついていたら

Hちゃん(3歳9ヵ月)「おしくらまんじゅうしとる」

◎おもちゃの豆ちゃん(布製)をもって

T君(3歳1ヵ月)「かたいからお日様にあてる。お日様にあてるとおにぎりになるんだよ」

◎R君(2歳2ヵ月)「2歳！Rくん2歳」

保育士「そうだね、2歳だね」

Mくん(2歳2ヵ月)「Mも2歳！」

保育士「そうだ、みんな2歳だね」

R君「あとはあ…パパも2歳」

M君「かあかも2歳」



◎(母親採取) 保育園の側の工事現場で大きなクレーン車が最近いなくなったことに気づいて
M(2歳3ヵ月)「おうちかえったかな」「でんちないもんで(おらんのかな)～」



旬の野菜の美味しい食べ方は？

あすなる保育園では、和食を中心にご飯・お汁・主菜・副菜で献立を考えており、副菜は旬の野菜を使って和え物を作ります。味付けは野菜の味が分かるよう、しょうゆ、酢、塩とシンプルです。今回はあすなるの和え物をご紹介します。意外な組み合わせもあるかもしれませんが、子ども達はよく食べます。ぜひ作ってみてくださいね！

【味付け しょうゆ】

焼きのり→いそ和え	ごま	→胡麻サラダ
かつお節→おかか和え	じゃこ	→じゃこサラダ
納豆	→納豆和え	ごま・のり・かつお節
炒り卵	→そぼろ和え	
しらす	→しらす和え	

【酢の物】

酢(園ではリンゴ酢)
きび糖
しょう油
*みそに変えれば酢味噌和

【味付け 塩】

しらす →しらす和え
炒り卵 →そぼろ和え
じゃが芋・人参→ポテトサラダ



子どもの健康

連載「小児科医から見た子どもの貧困」

健和会病院小児科 和田 浩

全国保育園連絡会を出している「ちいさいなかま」で3月まで「変わった？変わらない？子どもの病気」を連載していましたが、4月号から新連載「小児科医から見た子どもの貧困」を始めました。

15年前から子どもの貧困問題に取り組んできたのですが、その中で見えてきたこと、まだよくわからないことなどを書いていきます。

貧困を抱えた多くの親子に出会ってきました。

そのお父さんお母さんたちは最初はたいてい「この前も言ったのに全然わかってない」「困ったお母さんだ」というような印象

を持つ人たちでした。

でもくわしくお話を聞いたり、小児科スタッフからの情報を集めていくと「そんなに大変なら無理ないな」「そんなにがんばっていたのか」となりました。そうした事例も紹介していきたいと思います。

医療と保育では異なる点もあるでしょうが、私の経験が保育現場での取り組みの参考になることもあるのではないかと思います。

この機会に、皆さんにもぜひ「ちいさいなかま」の定期購読をお勧めしたいと思います。

あすなろの予定

あすなろ
うんどう会



北万公園

5月24日(土) 9時~11時

強風や雨天の場合は、伊賀良公民館

12月7日 あすなろ歳末市

あすなろOB、関係者限定で
フリーマーケット開催予定

あすなろ保育園子育て講座

子どもも大人も
大切にされる社会と保育



講師：平松知子先生
社会福祉法人熱田福祉会理事長

【託児あり】

6月7日(土)

午前10時~11時30分

伊賀良公民館

参加費 200円

編集 後記

◆ほんわかシアターとひとみ座の「おいしいれのぼうけん」の人形劇を最近つづけて観劇し、40年ほど前にも京芸の作品を観ました。ふるたたるひの同名の絵本が発行されて50年間読み継がれています。大好きな作品の一つです。暗いおいしいれの中の恐怖に立ち向かい、自尊心をもって謝らない二人の姿もですが、恐怖の対象であるねずみばあさんの腰にぶら下がった鍵の束に50年前の時代背景と作者の思いが感じられます。ぜひ読んでみてください。②

次号は8月1日発行予定です。いろいろ情報や原稿、ご意見、ご感想をお寄せ下さい。

◆前年度から遊びの中で親しんできた“オバケちゃん”家でも小さな両手で顔を隠したり、ブランケットを頭から被って「オバケだじょー」と楽しんでいます。③

◆新年度が始まり“春だ!!春だ!花盛り~”と思っていたら、あっという間に新緑の季節。まわりの山々は、うすい緑、濃い緑、黄色い緑・青い緑・・・いろんな緑のパッチワークになっていますね。④

◆大阪・関西万博が始まりました。自分の目で未来が明るくなるワクワクを感じに行ってください。⑤